

本資料は抜粋となっております。全ての内容を書き込んだ記憶媒体を当センターにて配付しております。詳細については下記までお問い合わせください。

連絡先

電話 : 0270-26-9208

FAX : 0270-20-1284

E-mail : karisen@edu-g.gsn.ed.jp (@を半角に)

児童同士のより良い関わりを促す

ほっとブック

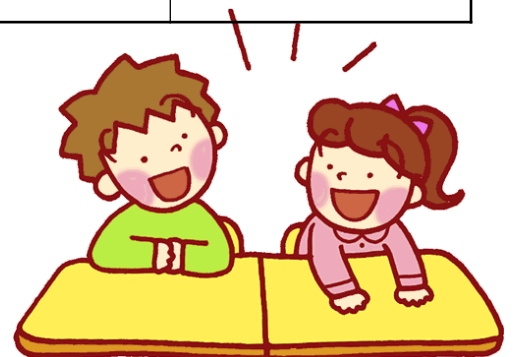


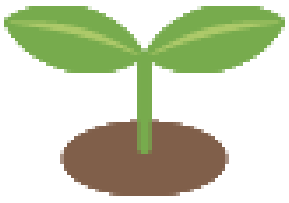


目次

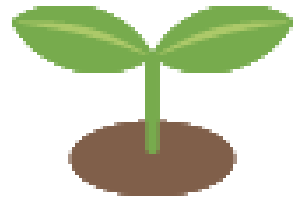


基本編	4	① 自己有用感とは	※各実践共通 活動の概要 活動全体の流れ 本時の展開例 ワークシート活用法 ワークシート その他の資料
	5	② 自己有用感が育まれると	
	6	③ 自己有用感を育み、高めよう	
	7	④ 自己有用感を育むために	
実践編	9	7つの活動の系統	
	10	① ほめほめ大作戦	
	25	② 良いところさがし (友だちビンゴ編、プレーンストーミング編)	
	36	③ 秘密の手紙	
	49	④ 自分CMをかこう	
	60	⑤ 今日のミッション	
	92	⑥ あなたも、私もがんばるマン	
104	⑦ みんなに拍手		

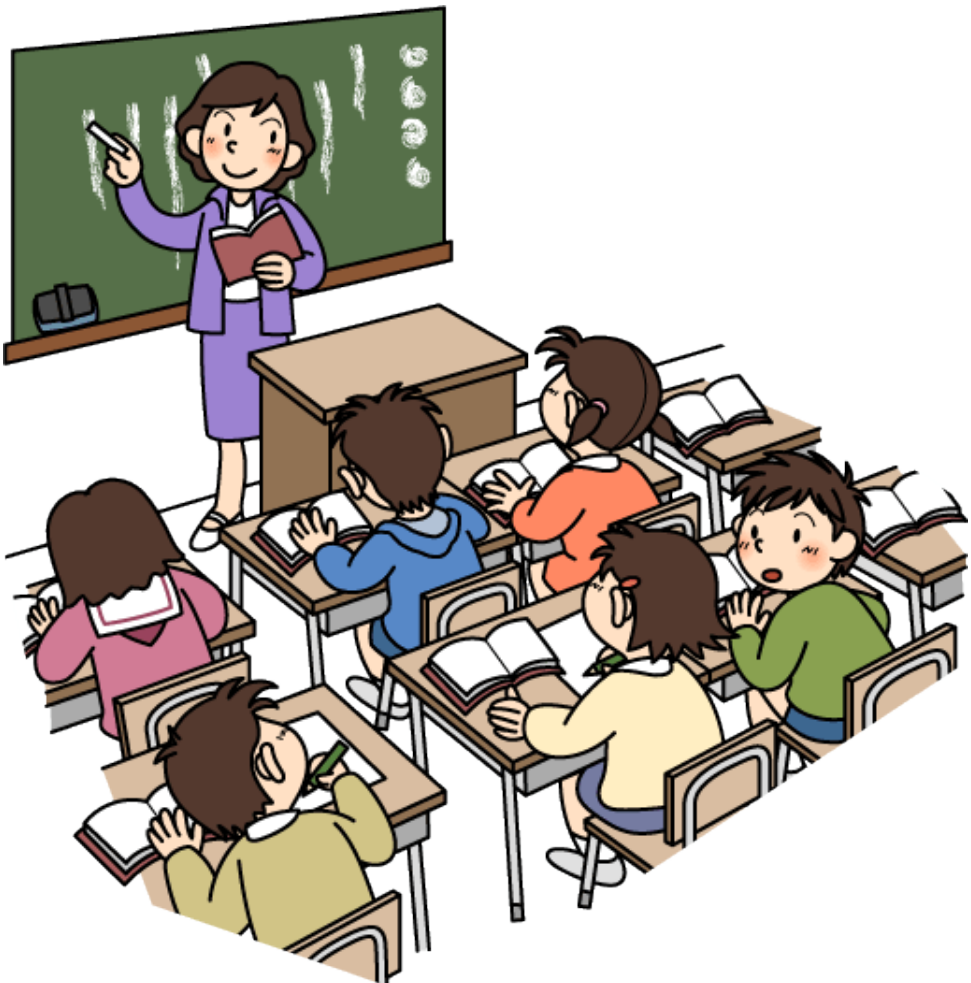




基本編



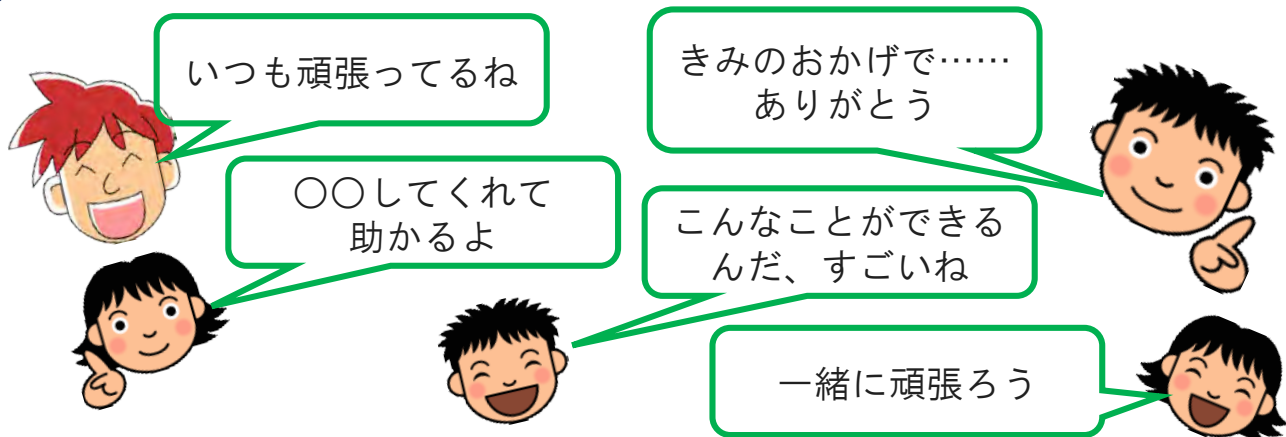
基本編には、「自己有用感について」「自己有用感が育まれると」等、基本的な考え方が掲載されています。活動に取り組む前に、一読してください。



自己有用感とは.....

相手からの好意的な反応や評価があって感じることでできる自己の有用性。

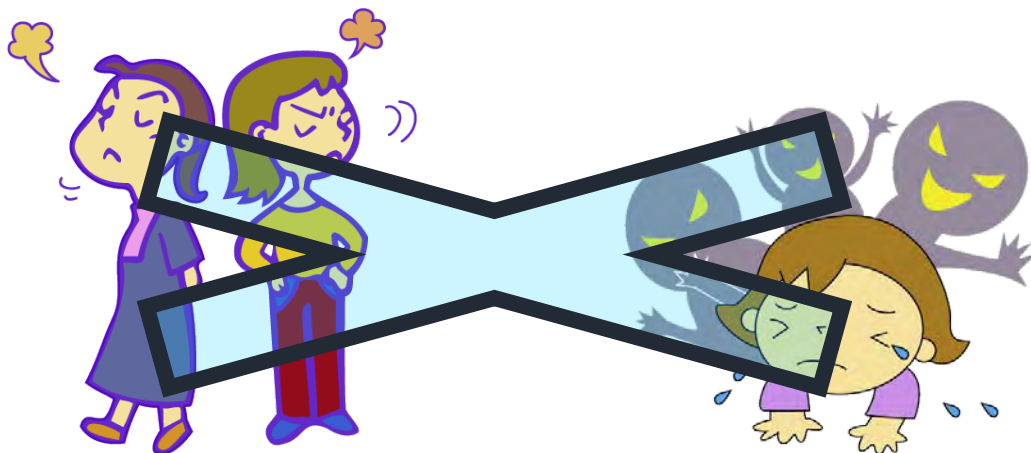
(生徒指導リーフ増刊号「いじめのない学校づくり」より)



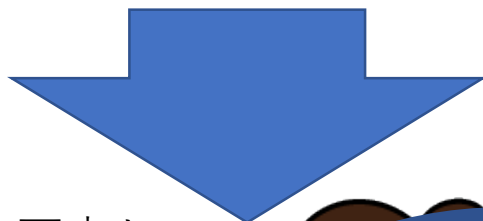
他者との関わりの中で育まれていく



自己有用感が育まれると……



相手をおとしめ自分の存在を相対的に高める必要がない



いたずらに他者を否定したり、攻撃したりすることが減る

相手のことを認められる



- ・いじめや不登校の未然防止
- ・社会性を培う

自己有用感を育み、高めよう...

自己有用感を育むポイントは「肯定的な評価」です！

授業や集団活動を通して、「ほめる」「励ます」「認める」などの肯定的な評価を積極的に行い、自己の有用性を感じさせる体験を積み重ねていく必要があります。

(「平成29年度 学校教育の指針」(群馬県教育委員会より))

結果だけでなく、努力したことや取り組んだ態度を認め、ほめる

「自分もできる」という自信が持てるような支援をする

子どもが達成感や成就感を味わえるようにする

団結して課題を成し遂げることを経験させる

子ども同士が認め合う場、人間関係づくりを支援する

一人一人に活躍の場を与える

子どもをよく見てその子に
応じた具体的な言葉で褒めるようにしましょう



自己有用感を育むために...

～「ほっとブック」を活用しよう!～



自己有用感は、人との関わりの中で育まれます。ですから、児童同士が関わる機会をたくさん設定していくことが大切です。



そこで

「ほっとブック」では

学級活動を中心に、児童同士の関わりを意図的・計画的に支援していきます!!

事前の活動

自他のよさやみんなのためにできることを見付ける活動を設定

自他のよさや貢献、所属の意識への
気づきを促す

本時の活動

自他のよさを互いに認め合い、賞賛や感謝の気持ちを伝え合ったり、学級での自他の役割を実感したりできる活動を設定

承認感や貢献、所属の意識を
育む

事後の活動

本時までの活動で得た自他のよさや互いの役割を生かしたり、共有したりしていく活動を設定

承認感や貢献、所属の意識を
高める

この一連の流れが大切です!!

本時の活動を単発で終わらせず、事前の活動で、しっかり準備をして本時の活動に取り組み、事後の活動までを充実させることで、児童の自己有用感を育むことへと結び付いていきます。

「ほっとブック」では事前から事後までを全て網羅!!





実践編



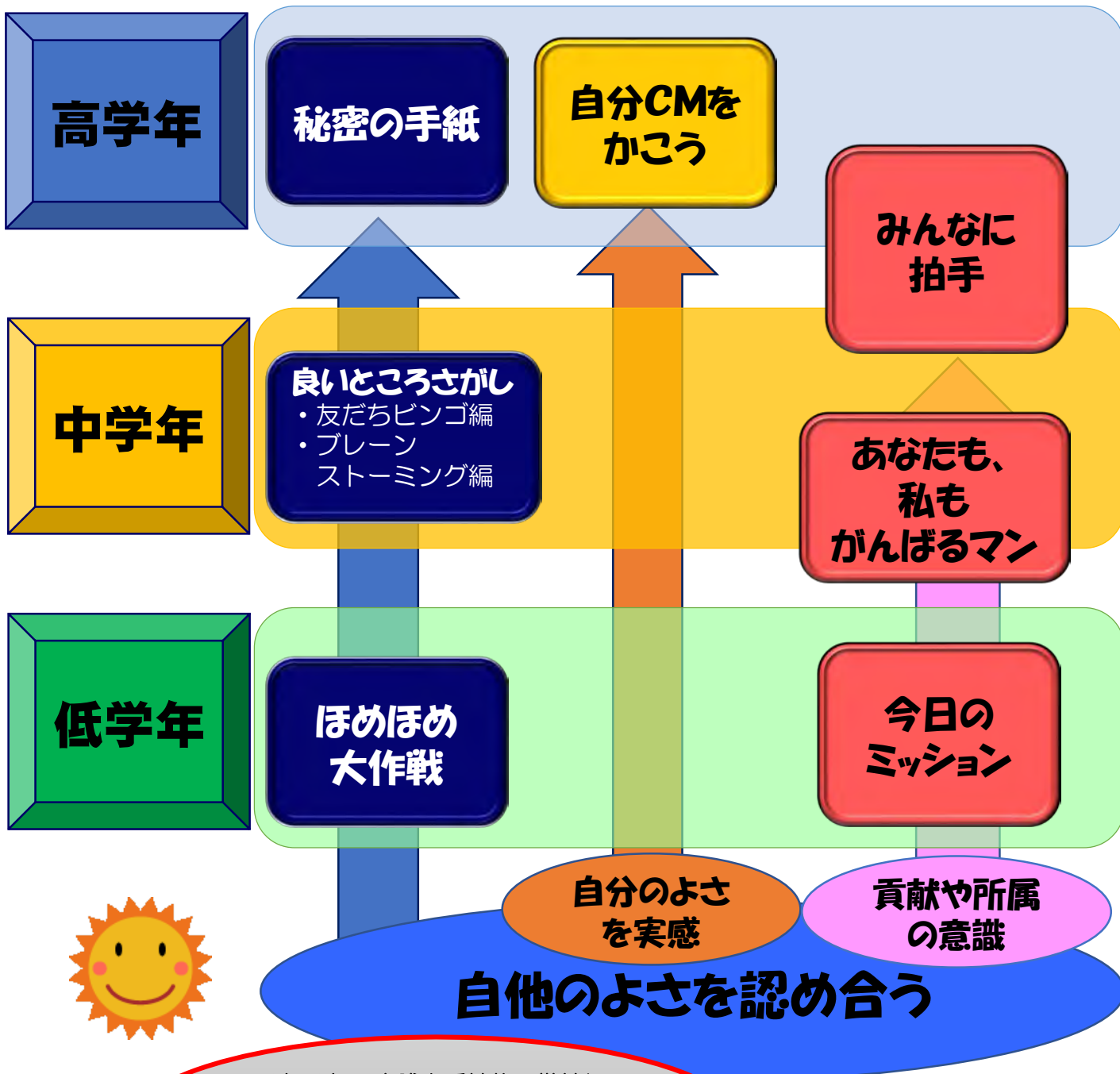
実践編には、児童同士のより良い関わりを促す「七つの活動例」が掲載されています。児童の実態に合わせて、活用してください。



学年に応じた

7つの活動の系統

それぞれの活動を実施するに当たって、実施する学年の目安を示しました。あくまでも目安なので、児童の実態に合わせてアレンジを加えながら活用してください。



それぞれの実践を系統的に継続して実施すると効果的です。また、同じ実践でも、時期や流れを変えながら、繰り返し行うのも効果があります。



あなたも、私も、がんばるマン

この活動では児童一人一人がより良いクラスを目指して、自分ができることに取り組み、その姿を互いに認め合う中で、「クラスやみんなのために何かをしたい」「自分の行動がみんなの役に立った」という実感を得て、承認感、貢献や所属の意識が高まるようにします。




良いクラスにするために一人一人ができることって……

より良いクラスにするために、それぞれができることはいろいろあります。掃除や給食などの当番活動を頑張る、困っている友達を助ける、といったことはもちろん、授業に集中して良い姿勢で臨む、大きな声で返事をする、気持ちの良いあいさつをするなど、どれもみんな、より良いクラスにしていくために、大切なことです。児童によって、それぞれ取り組みやすさが変わってくるので、一人一人が「これなら自分にもできる」というものに取り組めるように支援できると良いと思います。そうすることで、児童の「クラスのために頑張った」という貢献の気持ちが高まるでしょう。そして、互いの頑張りを認め合うことにもつながります。



この実践では「がんばるマン」シートで自分の頑張りをアピールします。自分の頑張りを友達からはもちろんですが、自分自身でもしっかり把握することで、「自分は役に立つ、大切な存在なんだ」という気持ちを十分に味わわせたいですね。中学年以上に適した活動です。

あなたも、私も、がんばるマン

	活動の流れ	ワークシート・資料等
事前の活動1	<p>「クラスのために……」</p> <ol style="list-style-type: none"> 「良いクラス」とはどんなクラスか考える。 クラスの現状を振り返り、良いところ、もっと良くできるところを確認する。 ※学級目標なども参考にする クラスをよくするために、自分にできることを考える。 	<p>ここでは、全員でしっかり「良いクラス」について確認してください。そうすることで児童はめあてに向かって、具体的に自分ができることを考えやすいでしょう。</p>
事前の活動2	<p>がんばる宣言</p> <ol style="list-style-type: none"> 朝の会で、隣（グループ）の友達に、今日一日クラスや友達のために頑張ることを宣言する。（「今日もがんばる」カードに記入） 今日の「がんばる宣言」を実行する。 帰りの会で今日一日を振り返り、自己評価する。 	<p>「今日もがんばる」カード</p> 
本時の活動	<p>あなたも、私も、がんばるマン</p> <ol style="list-style-type: none"> 「今日もがんばる」カードを使って事前の活動で行ってきたことを振り返る。 自分が頑張ったと思うことを「がんばるマン」シートに記入する。 「がんばるマン」シートを互いに紹介し合って、良いところを伝え合う。 本時を振り返り、引き続きクラスのためにできることを実践していくという意欲を高める。 	<p>「がんばるマン」シート</p> <p>本時の後は、クラスや友達のために頑張ろう！という気持ちが高まっている子も多いので、その気持ちを事後の活動につなげていきたいですね。 事前の活動よりも、クラスに貢献しているという意識を高めていけるような支援をしていけると良いと思います。</p>
事後の活動	<ol style="list-style-type: none"> 朝の会で学級活動で決めたグループで頑張ることを確認する。 自分たちで決めたことに取り組む。 1日の振り返りをする。 (みんなががんばるマンカードの活用) <p>貢献しているという実感や、周りからの賞賛が自己有用感を育みます。</p>	<p>「みんなががんばるマン」カード</p> <p>貢献の意識を高めるために、振り返りの時間を大事にしてください。担任からも「○○ですごく助かったよ」「□□さんのおかげで……」と言った言葉掛けをしていきましょう。</p>

あなたも、私もがんばるマン展開例

学習活動・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点及び支援
1 事前の活動について振り返る。 ・「結構いろいろ頑張ったよ」 ・「友達に褒めてもらったよ」 ・「あいさつを頑張ったよ」 ・「教室をきれいにするために、掃除のときすごく集中してやったよ」	10分	・今日の学習では、友達が発表したことを否定せず、うなずいたり、拍手をしたりして認めることを約束する。 ・より良いクラスとはどんなクラスか確認し、クラスをよくするためにどんなことに取り組んだかを振り返る。
2 本時のめあてを知る。		
・自分の頑張りを友達に紹介しよう ・お互いの頑張りの良いところを伝え合おう		
3 「がんばるマン」シートを記入する。 1週間、クラスのために頑張ってきたことを書く。 グループの友達が感想や、励まし、賞賛の言葉を書いたり、付箋で貼ったりする。	15分	<div data-bbox="753 680 1034 1048" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> </div> <div data-bbox="1114 680 1417 763" style="border: 2px solid red; padding: 5px; color: white;"> こんなクラスにしたい </div> <ul style="list-style-type: none"> ・書き出せない児童には1週間を振り返ったり、近くの友達に様子を聞いたりしながら、最も伝えたい自分の頑張りを書くように支援する。 ・机間支援をしながらプラスの言葉掛けをしたり、頑張ったことを全体で紹介したりして、児童の自己有用感につながるようにする。
4 グループになって、「がんばるマン」シートを互いに紹介し合い、良いところを伝え合う。 ・「〇〇さんは、教室掃除を頑張ってたね」 ・「すごくいろいろ頑張ったんだね」 ・「他にも、大きな声で返事してたね」	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・グループの話合いの中で、全体で共有したいことを取り上げる。 <div data-bbox="826 1375 1422 1503" style="border: 2px solid blue; padding: 5px; color: white;"> クラスや誰かの助けになった、という貢献しているという視点で互いに認め合えるように助言すると良いでしょう。 </div> <div data-bbox="1299 1480 1378 1608" style="text-align: right;"> </div>
5 本時を振り返り、グループでクラスのために頑張ることを決める。「みんなでがんばるマン」を事後で実施することを知る。 ・振り返りカードに本時の感想を書く。 ・グループでの取組を決める。	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・「今後もクラスのために頑張る」「自分がクラスの役に立っていることに気が付いた」といった感想や、グループでの取組を紹介し合う。 ・書きあぐねている児童には、直接感想を聞き、自分の思いを伝えられる場を設けるようにする。 ・クラスをよくしていくためには、引き続き一人一人の存在が大切であり、次は「みんなでがんばるマン」にチャレンジすることを伝える。

ワークシート活用法

今日もがんばるカード

名前 ()

日付	今日はこれを頑張るぞ!!!	評価		
1	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> その日に頑張ることが決まったら、「〇〇を頑張る」と「頑張る宣言」をすると良いでしょう。 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> ここには、その日に、頑張ることを記入する。 </div>	😊	😐	😞
2		😊	😐	😞
3		😊	😐	😞
4		😊	😐	😞
5		😊	😐	😞
6		😊	😐	😞
7		😊	😐	😞
8		😊	😐	😞
9		😊	😐	😞
10		😊	😐	😞

1日を振り返り、自己評価する。隣や班の友達と互いに評価し合う。

「こんなクラスにしたい!」「より良いクラスとは?」などについて話し合い、確認したことを記入します。

◎友達を大切にするクラス
◎運動も勉強も頑張るクラス
◎決まりを守るクラス

がんばるマン!

そうじをがんばった。

〇〇さんが休みだったので、台ふき係を手伝った。

授業のじゅんぴがちゃんとできた。

友だちから一言


ほうき当番、がんばったね、教室がきれいになったよ。より

自分がクラスのために頑張ったことを書きます(今日もがんばるカードを参考にすると、書きやすいです)。

グループの友達が感想や、励まし、賞賛の言葉を書きます(付箋で貼ってもよい)。



















全員のシートを教室に掲示してもよいでしょう。あくまでも、クラスの児童の実態に合わせて活用してください。

★事後の活動

みんなでがんばるマン 

生活班や、係、当番など教
人のグループ

みんなががんばるマン

日付	当日もろり書いて			一言コメント
				
				
				
				
				
				

一言コメント

がんばるマン、1週間
みんなのことかスベリ頑張
ろう

どんなクラスになると良いか、
そのために自分たちはどんなこ
とに取り組むかを記入します。
例えば.....

- ・授業にみんなが集中できると
良いので、授業中静かにしま
す。
- ・毎時間1回以上手を挙げて発
表します。
- ・教室がきれいだと良いのでお
しゃべりしないでそうじに取
り組みます。

事前の時と同じように、毎
日振り返りをします。
コメント欄は、自分の振り
返りを書いても、友達に一
言書いてもらってもよいで
しょう。

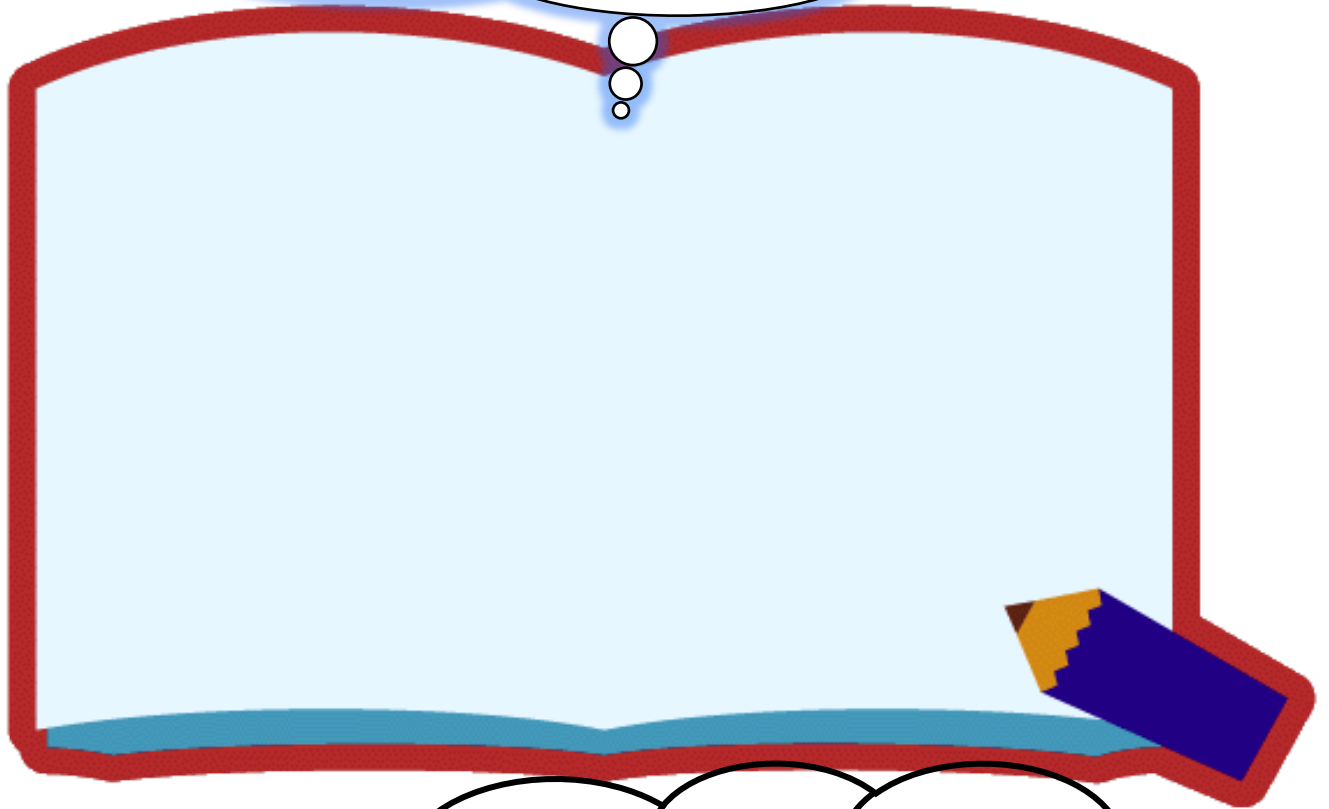
自分の振り返りを書いま
す。
自分やグループで頑張るこ
とが、クラスに貢献してい
ることに気付けるようにし
ていきましょう。

同じグループの友達から、一言書いても
らいます。付箋に書いて貼ってもらって
もよいでしょう。
一言の内容は、なるべく具体的に書
くように支援してください。



本時の活動のまとめで、
このシートを使って、グ
ループで頑張ることを決
めてもよいですね。

あなたがクラスのために
「がんばっている」と思うことは何ですか？



クラスのためにがんばるって……例えば

- *たくさん発表して、授業を盛りあげる
- *ゴミが落ちていたら、拾う
- *いつも一番にそうじを始める
- *当番の友達の仕事を手伝う

などなど、いろいろながんばり方がある。クラスのために、みんなのためにという気持ちを持って、何かに取り組めると良いですね。



年 組 番 名前 ()



今日もがんばるカード

名前 ()

こんなクラスいにしたい



自分ができること



	日付	今日はこれをがんばるぞ!!!	評価		
1					
2					
3					
4					
5					
6					



今日もがんばるカード

名前 ()

こんなクラスいにしたい

学級目標や、最近の様子と照らし合わせながら、記入します。



自分ができること

より良いクラスにするために、自分が頑張りたいことを記入します。



	日付	今日はこれをがんばるぞ!!!	評価		
1					
2					
3					
4					
5					
6					

その日に頑張ることが決まったら、「〇〇を頑張る」と「頑張る宣言」をすると良いでしょう。

ここには、その日に、頑張ることを記入します。

みんなでがんばるマン



今週の仲間は……

名前

みんなでがんばるぞ!!!

になると良いので、

日付	今日をふり返って			一言コメント
				
				
				
				
				
				

仲間から一言

友達の良かったところ、
がんばっていたところを
書こう。



友達からの言葉や、1週間がんばった
ことについて感想を書こう。

感想



みんなでがんばるマン



今週の仲間は……

名前

みんなでがんばるぞ!!!

になると良いので、

こんなクラスにしたというクラスの
姿をグループで決めて書きます。

日付

一言コメント



そのためには、グループでどんな
ことに取り組むか記入します。



取組に対しての振り返り。自己評価でも、
友達に一言書いてもらってもよいです。



仲間から一言

友達の良かったところ、がんばって
いたところを書こう。

同じグループの友達から一言。付箋に記入して貼っ
てもよいでしょう。友達の頑張りを認める一言が書
けるよう促しましょう。



友達からの言葉や、1週間が
んばったことについて感想を書
こう。

感想



今日の活動をふり返ろう

名前

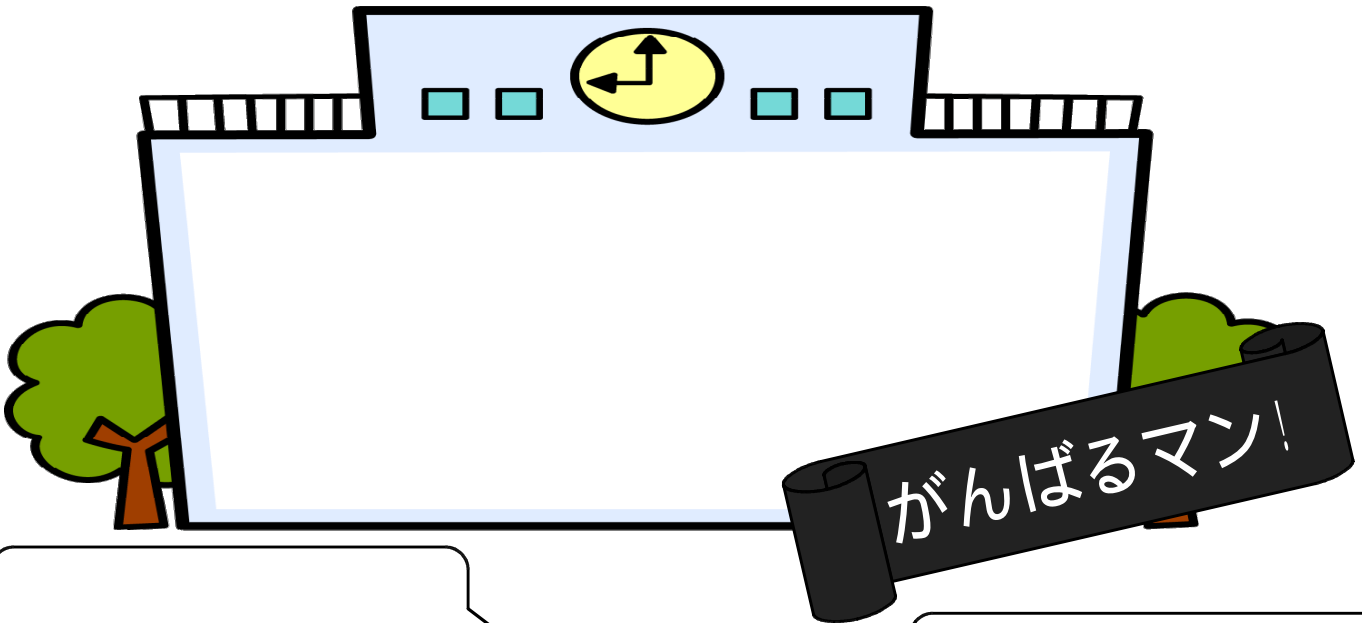
今日の活動の感想や、うれしかったこと、良かったな
と思うことがあったら書いてください。



今日の活動は……



明日から、どんな気持ちで「みんなでがんばるマン」に取り組みたいですか。



Blank speech bubble for writing.

Blank speech bubble for writing.

名前

Blank speech bubble for writing.

友達から一言

Large blank rectangular area for writing a message from a friend.